

「medicina」第16巻 総目次

1979年 第1号～第13号

数字は通巻頁数，() 内は号数，11号は臨時増刊特集号である。

〔今月の主題〕

心筋症—その展望(1)

〈てい談〉

心筋症の概念と分類

岡田 了三・河合 忠一

太田 怜

6

〈原因のはっきりしない心筋症〉

肥大型心筋症 (HCM)

中野 赴・他 16

うっ血性心筋症 (CCM)

楠川 禮造・他 19

肥大型閉塞性心筋症 (HOCM)

園谷 昇・他 22

心内膜心筋疾患

—心内膜線維性症 (EFE)

大国 真彦 28

〈原因のあいまいな心筋症〉

アルコール心

猪尾 力 30

周産期 (産褥性) 心筋症

小出 直・他 33

カテコラミン心筋症

中村 展招・他 36

〈原因のはっきりした心筋症〉

ウイルス性心筋炎

中村 芳郎・他 38

脚 氣

西 征二・他 40

膠原病

安倍 達 42

心サルコイドーシスと

心アミロイドーシス 日野原重明 44

神経・筋疾患

福田 圭介・他 48

抗癌剤と心筋症

中山 龍・他 51

甲状腺疾患

小出 義信・他 54

尿毒症

秋沢 忠男・他 58

〈心筋症を疑うとき〉

胸部X線像—アングリオを含む

松山 正也 60

心電図

金沢 知博・他 66

心エコー図

吉川 純一 70

〈病理学的診断〉

剖検からみた心筋症

岡田 了三 72

心内膜心筋生検 (カラーグラフ)

関口 守衛・他 80

〈心筋症の治療〉

CCM の治療—心不全に対する薬物療法

坂本 三哉・他 85

ジギタリスは効くか

佐藤 友英・他 88

ウイルス性心筋炎と副腎皮質ホルモン

戸嶋 裕徳・他 90

HOCM の外科治療

小松 壽 92

今月の主題・理解のための10題

太田 怜 94

パーキンソン病とその周辺(2)

パーキンソン病とは 祖父江逸郎 174

〈パーキンソン病の基礎知識〉

基底核の構造と機能 吉田 充男 176

パーキンソン病の生化学

中村 重信・他 178

パーキンソン病の病理

朝長 正徳・他 181

〈パーキンソン病の臨床〉

診断のポイント 濱口 勝彦 186

精神症状 原田 憲一 190

パーキンソン症候群の鑑別

近藤喜代太郎 192

重症度評価判定 伊藤 清 194

〈統覚性パーキンソニズム〉

薬剤性錐体外路症状 三浦 貞則 197

動脈硬化性のも 東儀 英夫 200

〈特殊疾患によるパーキンソニズム〉

線条体黒質変性症 齊藤 佳雄 202

Shy-Drager 症候群

海老原進一郎・他 204

進行性核上性麻痺 飯島 真・他 206

正常脳圧水頭症 矢島 一枝・他 208

〈パーキンソン病治療上の諸問題〉

病態からみた薬物療法 宇尾野公義 210

抗パーキンソン剤の使い方

安藤 一也 212

L-dopa の副作用と対策

水野 美邦 218

L-dopa 長期治療の問題点

—up and down 現象と on and off 現象

荒木 淑郎 221

—ジスキネジー 進藤 政臣・他 224

—精神症状 雨宮 克彦 226

外科療法の適応 大本 堯史 228

〈座談会〉

パーキンソン病の治療をめぐる

榎林博太郎・中西 孝雄

木下 潤・古和 久幸 232

今月の主題・理解のための10題

古和 久幸 241

臨床家のための輸血学(3)

医療における輸血 安田 純一 318

血液事業の実態と将来 山口 修秀 320

〈輸血の準備〉

供血者 (献血者) の条件

細井 武光 324

輸血業務の運営 臼井 亮平 327

血液型とその検査 小松 文夫 330

緊急時の対策 川越 裕也 334

〈血球輸血〉

赤血球輸血 武藤 良知 336

血小板輸血 西村 昂三 338

顆粒球輸血 八幡 義人・他 342

〈血漿輸血〉

血漿輸血の適応 小野寺時夫 344

第Ⅷ因子 風間 睦美 346

血漿交換療法 坂本 久浩 349

〈免疫からみた輸血〉

免疫グロブリン製剤 矢田 純一 352

Transfer factor と Interferon

伊藤 碩侯・他 354

HLA 抗原抗体と輸血副作用

十字 猛夫 356

HLA 抗原抗体と腎移植

—とくに輸血の影響について

柏木 登 358

non-HLA 型抗原抗体と輸血副作用

柴田 洋一 362

〈輸血の副作用とその対策〉

抗原抗体反応に関するもの

—赤血球血液型不適輸血

遠山 博 364

—血漿蛋白 清水 勝 366

感染に関するもの

—肝炎 片山 透 369

—肝炎以外のもの 品田 章二・他 372

抗原抗体反応・感染以外の副作用

遠山 博 374

輸血の事故と法律問題 池本 卯典 376

今月の主題・理解のための10題

河合 忠 380

肺機能検査の実際(4)

肺機能検査の変遷 梅田 博道 478

肺機能検査の機器と測定法

大塚 洋久 480

〈肺機能検査で何がわかるか〉

スパイログラム 末次 勲 482

努力性呼出曲線 小野寺壮吉・他 484

残気量測定 大崎 饒 486

肺内ガス分布測定 白石晃一郎 489

拡散能力測定 吉田 稔 493

Closing volume 西田 修次 496

Flow-volume 佐々木孝夫 503

肺コンプライアンス

杉山 正春・他 507

肺粘性抵抗と呼吸抵抗 富田 友幸 510

A-aD 測定(O₂, CO₂) 鶴谷 秀人 512

換気・血流比不均等分布

川城 丈夫・他 516

動脈血ガス分析 岡安 大仁・他 518

体プレシスモグラフィ

太田 保世 522

肺表面張力測定 徳田 良一・他 524

アイソトープによる局所肺機能測定

井沢 豊春 527

インピーダンスニューモグラフィ

吉良 枝郎 530

〈肺機能検査の application〉

過換気症候群 田村 昌士・他 532

慢性肺炎腫 福地義之助・他 535

気管支喘息 中島 重徳・他 538

急性呼吸不全 芳賀 敏彦 542

じん肺法 西本 幸男・他 544

＜肺機能検査成績のよみ方＞

このデータから何を考えるか

長野 準・他	548
西本 幸男・他	550
山林 一	553
佐竹 辰夫・他	554
滝島 任・他	556

今月の主題・理解のための10題

金上 晴夫	560
-------	-----

胃癌とその周辺 (5)

胃癌の疫学	平山 雄	648
胃癌の肉眼分類と組織分類	廣田 映五	652

＜胃癌の発生母地＞

腸上皮化生と胃癌	中村 恭一・他	656
胃潰瘍の癌化	小黒八七郎	660
胃ポリープと癌	中村 卓次	662

＜胃癌の生化学＞

スキルス の生化学	藤原 研司	664
胃癌と胃液	和田 武雄	667

＜胃癌の経過＞

胃癌の初期像	金子 栄蔵	670
早期胃癌と進行胃癌の関連	三輪 剛	672

＜最近注目されている胃癌＞

pm 癌	平山 洋二	674
噴門癌	飯田 洋三・他	676
残胃癌	梅田 典嗣	678

＜グラフ＞

良性潰瘍と胃癌の鑑別	熊倉 賢二・他	680
------------	---------	-----

胃潰瘍療痕と陥凹性早期胃癌の鑑別	崎田 隆夫・他	688
------------------	---------	-----

＜胃癌とまぎらわしい疾患＞

大彎の潰瘍性病変	中村 孝司	692
胃悪性リンパ腫	上野恒太郎	694
胃の Reactive lymphoid hyperplasia (RLH)	勝又伴栄・他	696
メネトリエ病	多賀須幸男	702
胃アミロイドーシス	堀口正晴・他	704

＜胃癌の治療＞

放射線療法	金田 浩一・他	706
化学療法	小川 一誠・他	708
局所療法	達家 威・他	712
胃癌の予後	三輪 潔	716

＜座談会＞

胃癌とその周辺	小黒八七郎・梅田 典嗣	
	金子 栄蔵・丹羽 寛文	718

今月の主題・理解のための10題

丹羽 寛文	730
-------	-----

血栓とその臨床 (6)

血栓症をめぐる問題点	村上 元孝	812
------------	-------	-----

＜血栓成立のメカニズム＞

血液の凝固と線溶	坂田 洋一	814
血小板とその機能	藏本 淳	817
血管壁と血栓	住吉 昭信	820
血流と血栓	磯貝 行秀	822
血栓の形成とその転帰	田中 健蔵	848

(カラーグラフ)

＜血栓好発状態＞

凝固亢進状態と血栓好発状態

悪性腫瘍	前川 正	825
糖尿病	漆崎 一朗・他	829
妊娠・産褥およびピル	阿部 正和・他	832
	真木 正博・他	834

＜血栓の放射線診断＞

血管造影	成松 芳明・他	838
放射性同位元素	石井 靖・他	842

＜血栓塞栓症＞

四肢動静脈	阪口 周吉	852
冠狀動脈	金沢 知博・他	856
脳動脈	丸山 征郎	858
肺動脈	長谷川 淳	860
腎動静脈	成清 卓二	862
腸間膜動脈	林 四郎	866

＜血栓の治療＞

抗凝血薬	榎守日出海	868
血小板阻害剤	本宮 武司・他	870
ウロキナーゼ	松田 保	872
外科的療法	今岡 真義・他	874

＜座談会＞

血栓症の治療の実際	田崎 義昭・前川 正	
	三島 好雄・太田 伶	876

今月の主題・理解のための10題

風間 睦美	888
-------	-----

癌と免疫 (7)

癌と免疫のかかわりあい

癌免疫診断法の流れ	漆崎 一朗	976
癌免疫療法の流れ	河合 忠	980
	橋本 嘉幸	982

＜癌抗原の検出＞

α-胎児蛋白	遠藤 康夫	984
癌胎児抗原	谷内 昭	988
塩基性胎児蛋白	石井 勝	990
アストロプロテイン		

ホルモン	森 武貞・他	992
単クローン性免疫グロブリン	武部 和夫	995
	高月 清	998

＜担癌生体の免疫応答＞

癌患者の免疫能	岸本 進	1002
制癌剤による免疫抑制	螺良 英郎・他	1004

癌感作リンパ球-MIT を中心に	秋山 武久	1007
------------------	-------	------

EB ウイルス抗体	阪上 賀洋・他	1010
SCM テスト	井田 憲司・他	1012

＜免疫強化剤による治療＞

BCG 生菌と BCG-CWS		
-----------------	--	--

嫌気性コリネ	東 市郎	1016
OK-432	服部 孝雄	1018
レンチナン	木村 郁郎	1020
レバミゾール	折田 薫三	1023
	田口 鐵男	1026

＜その他の癌免疫療法＞

腫瘍細胞抗原	岡安 健至・他	1028
白血球・リンパ球	三井 清文・他	1030
移入因子	藤沢 武彦・他	1032

インターフェロン 鈴木富士夫・他 1036

＜免疫療法との併用による癌治療＞

外科療法	藤井源七郎・他	1038
化学療法	塚越 茂	1040
放射線療法	橋本 省三・他	1044

＜癌免疫療法の実際(内科領域での)＞

肺癌	西條 長宏・他	1046
消化器癌	小山 捷平・他	1050
急性白血病	大野 竜三・他	1052
悪性黒色腫	石原 和之	1054

腸疾患の臨床 (8)

腸疾患の増加	青山 大三	1136
--------	-------	------

＜腸疾患の臨床＞

小腸—鑑別診断のプロセス	川井 啓市・他	1138
	吉田 豊・他	1144

＜腸疾患の検査＞

X線検査—小腸	小林 茂雄	1148
X線検査—大腸	下田悠一郎・他	1150
内視鏡検査—小腸	竹本 忠良・他	1154
内視鏡検査—大腸	酒井 義浩	1158

＜小腸潰瘍性病変＞

小腸結核と小腸クローン病		
	渡辺 晃	1160

腸型バーチエット病と単純性潰瘍		
	馬場 正三	1162

非特異性小腸潰瘍症とその周辺		
	八尾 恒良	1164

糞線虫症と腸アニサキス症		
	政 信太郎・他	1168

＜小腸隆起性病変＞

良性腫瘍と悪性腫瘍	山田 達哉	1172
-----------	-------	------

＜回盲部病変＞

回盲部病変の鑑別診断		
	長廻 紘・他	1174

＜大腸潰瘍性病変＞

大腸結核と大腸クローン病		
	八尾 恒良	1176

潰瘍性大腸炎	狩谷 淳・他	1179
--------	--------	------

アフタ様大腸炎	吉川 邦生	1182
---------	-------	------

薬剤性腸潰瘍	村上 義次・他	1184
--------	---------	------

虚血性大腸炎	打田日出夫・他	1186
--------	---------	------

非特異性(孤立性)直腸潰瘍		
	勝見 正治・他	1188

＜大腸隆起性病変＞

大腸早期癌と腺腫	武藤徹一郎	1192
大腸癌	神前 五郎・他	1194

大腸ポリポーシス	岩間 毅夫・他	1197
----------	---------	------

内視鏡的ポリペクトミーの適応		
	丸山 雅一	1200

＜座談会＞

下痢と便秘		
	村上 義次・矢沢 知海	
	牛尾 恭輔・西沢 護	1204

今月の主題・理解のための10題

西沢 護	1214
------	------

内科医に必要な精神科の知識 (9)

精神科疾患—最近の動向

	宮本 忠雄	1304
今日の精神科治療	風祭 元	1306

Liaison Psychiatry をめぐって	加藤 伸勝 1308
〈面接と検査〉	
面接法	保崎 秀夫 1310
内科における心理検査法	岡堂 哲雄 1312
〈よく遭遇する症候〉	
食欲異常	下坂 幸三 1316
不眠	松本 啓 1318
頭痛	大月 三郎 1320
うつ状態	飯田 眞・他 1322
体臭	宮本 忠雄・他 1326
〈概念と診断〉	
仮面うつ病	矢崎 妙子 1328
てんかんとその周辺	宮坂 松衛 1330
神経症	岩井 寛 1336
心身症	筒井 末春 1340
老人の精神障害	長谷川和夫 1342
頭部外傷後遺症	太田 幸雄 1346
薬剤による精神障害	宮下 俊一 1348
〈対策と治療〉	
不眠症の治療	大原健士郎 1352
抗不安薬（マイナー・トランキライザー）の使い方	伊藤 齊 1355
抗うつ剤の使い方	飯屋 哲彦 1360
抗てんかん剤の使い方	石黒 健夫 1362
アルコール依存の治療	小片 基 1366
内科における精神療法	狩野力八郎 1369
精神科救急治療	森 温理 1372
今月の主題・理解のための10題	宮本 忠雄 1374
酸塩基平衡の実際 (10)	
アシドーシスとアルカローシス	越川 昭三 1460
〈病態生理〉	
肺機能面から	塚本 玲三 1466
腎機能面から	三條 貞三・他 1468
電解質代謝面から	柴垣 昌功 1470
〈診断〉	
臨床症状	湯浅 繁一・他 1474
臨床検査のすすめ方	井川 幸雄 1476
検査機器と測定の実際	大塚 洋久 1478
〈酸塩基平衡異常の臨床・呼吸不全〉	
実質性肺疾患	杉田 實・他 1481
中枢神経障害	篠原 幸人・他 1484
〈酸塩基平衡異常の臨床・腎不全〉	
腎疾患	阿部 裕・他 1486
尿管管性アシドーシス	塩路 隆治・他 1490
〈酸塩基平衡異常の臨床・循環不全〉	
心不全	齋明寺 央 1492
ショック	宮崎 正夫 1495
Lactic acidosis	後藤 文夫・他 1498
〈酸塩基平衡異常の臨床・その他〉	
糖尿病性ケトアシドーシス	平田 幸正 1500
嘔吐と下痢	和田 孝雄 1502
小児	藪田敬次郎 1504
術後	吉竹 毅 1508
〈治療〉	
代謝性アシドーシス	

杉野 信博・他 1510	
代謝性アルカローシス	
石田 尚志・他 1512	
呼吸性酸塩基平衡異常	横山 剛 1514
治療薬剤一覧	高折 益彦 1516
〈座談会〉	
酸塩基平衡をめぐって	
杉野 信博・横山 剛	
福井 俊夫・小椋 陽介	
飯田 喜俊 1520	
今月の主題・理解のための10題	
飯田 喜俊 1529	
血管炎とその臨床 (11)	
血管炎をめぐって	安倍 達 2040
〈血管炎の概念〉	
病理学的立場から	京極 方久 2042
内科的立場から	塩川 優一 2046
皮膚科的立場から	西山 茂夫 2048
〈血管炎を伴う諸疾患〉	
結節性動脈周囲炎	本間 光夫 2050
SLE, 強皮症, 皮膚筋炎	
大藤 眞 2052	
悪性関節リウマチ	橋本 博史 2054
Wegener 肉芽腫症とその類似疾患	
吉田 雅治・他 2057	
アレルギー性肉芽腫性血管炎	
森本 幾夫 2060	
過敏性血管炎	相澤 好治 2062
側頭動脈炎と polymyalgia rheumatica	亀山 正邦 2066
Behçet 病	橋本 喬史・他 2068
Buerger 病	三島 好雄 2070
大動脈炎症候群	稲田 潔 2072
川崎病と乳児型多発動脈炎	
笹栗 靖之・他 2075	
〈カラーグラフ〉	
目でみる血管炎	2080
〈血管炎類似疾患〉	
多発性神経炎, 内分泌症状を伴う	
形質細胞異常増殖症 (高月病)	
(カラーグラフ) 高月 清 2083	
経口避妊薬と血栓症	高木繁夫・他 2087
〈血管炎の成因〉	
血管炎の動物モデル-SL/Ni	
マウスを中心に	木崎 智彦・他 2090
ウイルス抗原と血管炎	吉木 敬 2094
Immune complex と大動脈壁	
Fc レセプター	粕川禮司・他 2100
HLA と血管炎	太田 伸生・他 2102
疫学的考察	吉沢 久嘉 2106
〈血管炎の診断〉	
免疫学的診断法	東條 毅 2108
血管炎診断のための生検	
(カラーグラフ) 細田 泰弘 2111	
放射線診断-血管造影を中心に	
平松 京一 2116	
〈血管炎の治療〉	
血管炎治療の問題点と限界	
柴田 整一 2122	
今月の主題・理解のための10題	
柏崎 禎夫 2126	

消化管ホルモンの基礎と臨床 (13)	
消化管ホルモンについて	
松尾 裕 2204	
〈エンサイクロペディア〉	
ガストリン	石森 章・他 2206
セクレチン	森賀 本幸 2210
コレシストキニン	菅野 富夫 2214
Pancreatic Polypeptide	
馬場 茂明・他 2216	
Gastric Inhibitory Polypeptide	
戸部 隆吉 2220	
モチリン	伊藤 漸 2221
エンテログルカゴン	島 健二 2222
ソマトスタン	澤野 眞二 2224
Vasoactive Intestinal Polypeptide	
斎藤 史郎 2225	
ボンベシン	矢内原 昇・他 2226
ノイロテンシン	佐々木英夫 2228
エンケファリン	高木 博司 2229
Substance P	矢内原 昇・他 2230
TRH	清野 進・他 2231
〈トピックス〉	
APUDOMA	曾我 淳 2232
Brain-Gut Peptide	
矢内原 昇・他 2235	
Endocrine, Paracrine, Neurocrine	
関 敦子・他 2238	
Entero-insular axis	大根田 昭 2240
消化管ホルモンの trophic action	
杉山 貢 2242	
〈消化液分泌とホルモン〉	
胃液分泌	大江 慶治・他 2246
唾液分泌	菅野 富夫 2249
〈消化管ホルモンの臨床〉	
Zollinger-Ellison 症候群	
大江 慶治・他 2253	
WDHA 症候群	山口 建・他 2256
消化管ホルモンと消化性潰瘍	
矢花 剛・他 2260	
心エコー図のみかた/島田英世・石川恭三	
心エコー図を理解するための基礎	
知識 (1) 98	
各論 1. 僧帽弁 (2) 244	
各論 2. 大動脈弁, 三尖弁, 肺動脈弁 (3) 386	
各論 3. 先天性心疾患と心筋症 (4) 565	
各論 4. 心臓液貯留, 虚血性心疾患および左室機能 (5) 734	
各論 5. 聴診法と心エコー図 (その1) (6) 891	
同上 (その2) (7) 1057	
胸部X線写真と心エコー図 (1) (8) 1222	
同上 (2) (9) 1382	
心電図と心エコー図 (10) 1532	
応用編 (12) 2130	
心エコー図の現状と将来 (13) 2262	
図鑑・消化器病の超音波診断	
超音波診断の基礎	
大藤 正雄・他 (1) 116	
超音波映像による臓器穿刺診断	

一方法と症例 大藤 正雄・他(2) 265
 黄疸の鑑別と胆管閉塞性病変の診断
 唐沢 英偉・他(3) 398
 胆道疾患における超音波診断
 —X線造影との対比による
 土屋 幸浩・他(4) 572
 脾疾患の診断(1)
 税所 宏光・他(5) 742
 同上(2)
 税所 宏光・他(6) 912
 超音波映像化 PTC および 経皮的
 胆汁ドレナージ
 土屋 幸浩・他(7) 1106
 超音波映像下の経皮的脾細胞診およ
 び経皮的脾管造影
 唐沢 英偉・他(8) 1230
 超音波映像による門脈造影とその応
 用による食道胃静脈瘤塞栓術
 木村 邦夫・他(9) 1395
 良性肝疾患と門脈圧亢進症の超音波
 診断 木村邦夫・他(10) 1542
 肝悪性腫瘍の超音波診断
 大藤 正雄・他(12) 2154
 リニア電子スキャンによる検査のす
 ずめ方と鑑別診断が問題とされた
 非消化器疾患 大藤正雄・他(13) 2268

演習・放射線診断学
シンテグラム読影のコツ
 腫瘍シンテグラム(2)
 彌富 晃一・他(1) 122
 骨シンテグラム 木下文雄・他(2) 256
 腎・副腎シンテグラム
 久保 敦司・他(3) 405
 脾シンテグラム 彌富晃一・他(4) 580
 肺シンテグラム 有水 昇(5) 755
 興味ある症例 木下 文雄・他(6) 905
CT スキャン読影のコツ
 脳血管障害 町田 徹(7) 1071
 脳一後頭蓋窩腫瘍の CT 診断
 前原 忠行(8) 1256
 頭 頸 部
 八代 直文(9) 1407
 縦 隔
 田坂 皓(10) 1556
 大血管病変
 町田喜久雄(12) 2140
 肝 臓
 板井 悠二(13) 2273

プライマリ・ケア
 プライマリ・ケアの現状と将来
 (その1)
 渡辺 淳・本吉鼎三(1) 106
 同上(その2)
 渡辺 淳・本吉鼎三(2) 252
 老人医療を考える(その1)
 西田一彦・鈴木莊一(3) 393
 同上(その2)
 西田一彦・鈴木莊一(4) 630
 同上(その3)
 西田一彦・鈴木莊一(5) 762
腎・尿路系疾患(その1)
 鈴木文夫・安田勇治(6) 920
 同上(その2)
 鈴木文夫・安田勇治(7) 1066

循環器疾患(1)
 山田辰一・高木誠・森杉昌彦(8) 1217
 同上(2)
 山田辰一・高木誠・森杉昌彦(9) 1390
 プライマリ・ケアにおける呼吸器科
 診療(1)
 濱名正太郎・新野 稔(10) 1571
 同上(2)
 濱名正太郎・新野 稔(12) 2160
 老人の肺炎をめぐる
 金野公郎・岡部純一・
 向井奉文・新野 稔(13) 2301

目でみるトレーニング

山田 外春・大和田 隆
 前田 如矢(1) 110
 山田 外春・金上 晴夫
 前田 如矢(2) 274
 有山 襄・他・金上 晴夫
 前田 如矢(3) 414
 望月 福治・木下 真男
 大和田 隆(4) 590
 有山 襄・他・小磯 謙吉(5) 748
 飯野 史郎・小磯 謙吉
 川上 澄(6) 898
 有山 襄・他・小磯 謙吉
 大和田 隆(7) 1082
 飯野 史郎・龍華 一男
 有山 襄・他(8) 1264
 大和田 隆・小磯 謙吉
 川上 澄(9) 1416
 小林 茂夫・前田 如矢
 大和田 隆(10) 1564
 川上 澄・小磯 謙吉
 大和田 隆(12) 2146
 龍華 一男・小林 武夫
 川上 澄(13) 2308

臨床医のための心の科学

癌の自然退縮例に関する心身医学的
 考察 中川 俊二(2) 298
 虚と実の心理学 北山 修(2) 300
 慢性関節リウマチの心理的ケア
 権田 信之(3) 456
 イメージ療法 柴田 出(3) 458
 臨死患者に対するチームアプローチ
 柏木 哲夫(4) 616
 自律訓練法 佐々木雄二(4) 618
 脳損傷に伴う精神障害—痴呆を中心
 として 仲村 禎夫(5) 766
 行動療法の本質 春木 豊(6) 924
 高血圧 長谷川恒雄(6) 926
 患者の攻撃性とその対策
 福島 章(7) 1102
 心と脳—脳外科の立場から
 宮城 航一(7) 1104
 血液疾患診療における心身医学
 前沢 政次(8) 1239
 森田療法—最近の話題
 丸山 晋(8) 1242
 老人の心理—その死生観をめぐる
 霜山 徳爾(9) 1378

精神医学的立場からみた人工透析
 療法 平山 正実(9) 1380
 心身症とバイオフィードバック
 平井 久(10) 1576
 全人的医療と宗教の接点:「病院チ
 ャブレイン」 樋口 和彦(10) 1580
 ヒステリーの病態と患者に対するア
 プローチ 加藤 敏(12) 2164
 性別同一性 (Gender Identity)
 及川 卓(12) 2168
 神経性食思不振症 玉田 太朗(13) 2296
 青年期の心身症について
 油井 邦雄・他(13) 2298

Laboratory Medicine

異常値の出るメカニズム/河合 忠
 12. 赤血球浸透圧せい弱性試験 (1) 130
 13. 溶血の検査 (2) 281
 14. 網状赤血球と有核赤血球 (3) 425
 15. 活性化部分トロンボプラスチン
 時間 (APTT) (4) 598
 16. 血清カルシウム (5) 780
 17. 無機リン (6) 931
 休 載 (7)
 18. 血清鉄および血清鉄結合能 (8) 1272
 休 載 (9)
 異常値の出るメカニズム/屋形 稔
 19. ACTH (10) 1583
 20. TSH (12) 2172
 21. 成長ホルモン (GH) (13) 2316

図解病態のしくみ

血液疾患/高橋 隆一
 4. リンパ球減少 (1) 134
 5. 白赤芽球症 (2) 286
 休 載 (3)
 消化器疾患/松枝 啓
 1. 逆流性食道炎 (Reflux Esophagitis)
 (4) 602
 2. 消化性潰瘍 (1) (5) 784
 3. 同上 (2) (6) 934
 4. 同上 (3) (7) 1088
 5. 脂肪の消化と吸収 (8) 1282
 6. 炭水化物の消化と吸収 (9) 1424
 7. 蛋白質の消化と吸収 (10) 1588
 休 載 (12)
 8. 下痢 (1) (13) 2320

職業病の知識

職業病のとりえ方 久保田重孝(1) 136
 呼吸器障害—じん肺 千代谷慶三(2) 288
 肝臓障害 兼高 達武(3) 431
 呼吸器障害—肺癌
 瀬良 好澄・他(4) 608
 神経障害 松岡 幸彦・他(5) 790
 振動による障害 石田 一夫(6) 945
 頸肩腕症候群, 腰痛 石田 肇(7) 1110
 皮膚障害 村上 通敏・他(8) 1276
 血液障害 牛尾 耕一(9) 1430
 耳鼻咽喉科の障害
 調所 廣之・他(10) 1594

泌尿器科分野における職業性発癌
(とくに膀胱腫瘍)―社会医学的考
察をふまえて 三谷 玄悟・他(12)2182
精神障害 加藤 伸勝(13)2328

外来診療・ここが聞きたい

発作性心房粗動―予防と最近の治療
五十嵐正男・西崎 統(1)140
冠不全とは
五十嵐正男・西崎 統(2)292
浮腫, 色素沈着を伴った下痢
松枝 啓・西崎 統(3)434
過敏性大腸症候群への対応
松枝 啓・西崎 統(4)610
休 載 (5)
甲状腺機能亢進症の薬物療法
鎮目 和夫・西崎 統(6)939
甲状腺機能低下症の薬物療法
鎮目 和夫・西崎 統(7)1095
休 載 (8)
気管支喘息への対応
谷本 普一・西崎 統(9)1434
気管支拡張症を疑わせる66歳の男性
谷本 普一・西崎 統(10)1598
パーキンソン病
濱口 勝彦・西崎 統(12)2177
脳血栓後遺症の取り扱い
濱口 勝彦・西崎 統(13)2324

新春対談

わが国における薬物療法の現状と将来
砂原 茂一・石崎 高志(1)150

medicina CPC

頭痛・胸痛を訴え、意識障害をきた
した44歳男子の例
岡本 新悟・田中 隆二
木村 肇・春見 建一
佐川 文明・後藤 晃
太田 伶 (3)442
息切れ、動悸、めまいを主訴とし、
貧血が続いていた38歳男性の例(CC)
森田 敏和・幾世橋 篤
坂井 誠・野村 武夫
高橋 隆一 (6)948
意識障害を主訴とし、浮腫、両下肢
の筋力低下・萎縮などをきたして
きた66歳女性の例
山根 清美・熊田 博子
朝長 正徳・古和 久幸(8)1244
著明な白血球増多を示した胃腫瘍の
1例
桜井 幸弘・久藤 文雄
林 貴雄・鷗浦 達也
安田 福輝・西崎 統(13)2282

第125回呼吸器臨床談話会

各種疾患と胸膜病変をめぐって
勝呂 長・吉岡 一郎
可部順三郎・田中 元一
三上理一郎・岩井 和郎
清水 卓造・芳賀 敏彦

松井 泰夫・四元 秀毅
岡安 大仁・鈴木 光
宮本 昭正・古家 堯
長沢 誠司 (5)770

診療相談室

不整脈の分析図の書き方
松尾 博司(6)960
PIPC とは 谷本 普一(10)1602

紫 煙 考

タバコと肺癌 金上 晴夫(1)158
タバコと閉塞性肺炎患
金上 晴夫(2)302
不確実性時代のタバコ論争
多田羅浩三(3)422
中年男子の死亡とタバコ論争
多田羅浩三(4)634
私とタバコあれこれ
金子 仁(5)792
パーキンソン病と喫煙
近藤喜代太郎(6)928
たばこと妊婦 松山 栄吉(7)1116
タバコに心理的効用はあるか
茨木 俊夫(8)1288
タバコと心臓病 林 明德(9)1440
タバコを喫わない病院
加納 保之(10)1552
サーモグラフィーからみた喫煙
三木 吉治(12)2152
5日でタバコがやめられる
林 高春(13)2336

天 地 人

試験管ベビーに思う 天(1)149
○肉○食 地(2)305
Pembine Conference のこと
空(3)465
老人の群 天(4)621
むかいあう医療 草(5)795
モルモットの貞操帯 人(6)963
レッテルを貼るな 地(7)1119
チュルクの冬の日記から 北(8)1287
カメラと写真 天(9)1439
人と群れ 宙(10)1603
初心を貫く 万(12)2187
ナイスミドル 浪(13)2331

オスラー博士の生涯／日野原重明

68. Silliman 記念講演(1913年)
(1)160
69. 英国の医学校・病院のシステム
の改革と試験制度への批判(2)306
70. 英国の医科大学・病院組織の刷
新への努力(1913~14年)(3)466
71. 第一次欧州戦争勃発前後
(1914年)(4)622
72. 戦時下のオスラー (5)796
73. 英国の慰問将軍オスラーと欧州
戦争第2年目 (6)964
74. 科学と戦争(1915年) (7)1120
休 載 (8)

75. 息子リビアの第一線出陣の年
(1916年) (9)1442
76. 尊いいけにえ(1917年) (10)1604
77. 一人息子リビアの戦死(1917年)
(12)2188
78. 息子を失った打撃からのオスラ
ー夫妻の立ち直り (13)2332

医師の眼・患者の眼／松岡 健平

小島寮の母 (1)165
本邦初演 (2)310
2人の社長 (3)470
テタヌス・ショック (4)627
ゼク盗り物語 (5)800
死の床の句 (6)968

開業医日誌／西田 一彦

大日さんと狐つき (7)1126
心臓破りの坂 (8)1290
レントゲン診断事始め (9)1448
旅路の果てに (10)1608
夜間救急診療始末記 (12)2193
臨死のころ (13)2338